



消防ポンプ操法競技県北地区大会で 東海第 2 分団が第 2 位に輝く

9 月 24 日、日立市消防本部で行われた「消防ポンプ操法競技県北地区大会」において、東海村消防団第 2 分団が第 2 位の好成績を収めました。初めて見学する機会を得ましたが、きびきびとした動きに日頃の訓練の成果が発揮できたものと感動しました。

これをきっかけに、10 月 12 日に行われる議会一般質問では、消防団の活動を支援する村の施策に関連した質問も行うことにし、参考にできればと常陸大宮市消防団について視察してきました。

「魅力ある消防団の確立」・・・常陸大宮市

常陸大宮市消防団では、過疎地域などでの大規模災害に備えた家屋倒壊等を想定した訓練や特別養護施設、老人ホームでの避難誘導訓練等の自主的な教育訓練が行われています。



常陸大宮市消防団第 1 分団第 1 部の機械器具置き場。左側の入り口から見えるのは、団員がミーティング等できる部屋。座って囲むテーブルが置かれた床が板の部屋。

課題となっているのは器具置き場の老朽化や各分団の資機材の装備不足とのことでした。

常陸大宮市消防団は、旧大宮町内の分団器具置き場にはすべて詰所のような部屋があるとのことでした。



第 5 分団第 3 部

写真は 3 カ所とも旧大宮町。合併した御前山、緒川、美和などの器具置き場については、併設されていないため今後改修に併せて設置していく予定とのことでした。

消防団女性部発足は 2006 年 4 月、2010 年 4 月に女性消防団として独立

女性消防団は、災害現場での後方支援や、団員・一般住民への救命講習の指導が活動の柱とされ、災害等の現場や危険個所には近づかないよう配慮されているそうです。会議・打ち合わせ等は消防本部の団執務室を利用とのこと。

本村の器具置き場も老朽化・狭隘化

東海村消防団は、7 分団で構成されています。ポンプ操法競技大会にはどの分団も順次参加しているそうです。今年の 2 分団の早朝練習の様子を、消防署敷地外から少しだけ見ることができましたが、勤務の前の朝 5 時からの訓練でしたが、真剣に取り組んでいました。

東海村では、第 4 分団の器具置き場を震災後、豊岡から岡に移して新設したそうですが、他の分団についてはいずれも古く、消防車と必要な器具を置くだけのスペースしかありません。消防団の皆さんがどんな器具置き場なら便利と考えるか、ご意見をお聞きしながら、ぜひ建て替えを進めてほしいです。



岩崎地区の分団詰め所

総選挙における日本共産党の「重点政策」は・・・(スペースが少ないですのでポイントのみですが・・・)

▽森友・加計疑惑の徹底究明 ▽安保法制＝戦争法、特定秘密保護法、共謀罪法の廃止 ▽北朝鮮問題の「対話による平和的解決」 ▽消費税 10%増税の中止 ▽9 条改悪反対、9 条にもとづく平和の外交戦略の確立 ▽核兵器禁止条約への参加 ▽米軍新基地建設の中止 ▽原発再稼働反対—など 10 項目にわたって、安倍暴走政治への審判を訴えるとともに、具体的な提案を示しています。ぜひご支援をお願いします。